

# 大阪損保革新懇ニュース

NO. 20  
2000・9・5

大阪損保革新懇事務局 〇六(六三三)一〇九五  
大阪市中央区道修町三の十  
大阪屋道修町ビル五F 道修商事(株)内

## 大阪損保革新懇、第三回総会のご案内

「自公保」のリストラ・失業・福祉切り下げなど国民生活無視路線のもとで私たちの生活はますます厳しくなり、将来設計・展望も描きにくい状況となっています。相次ぐ、金融機関やゼネコンのゆきづまりと破綻も進んでいます。損保でも東京海上の「あおぞら銀行」への参画、「第一生命・安田火災」業務提携発表、「三井・住友」「日火・興亜」「千代田・大東京」合併、第一火災の破綻など損害保険産業とそこで働く者の状況と情勢は激動しています。革新三目標と損保産業の民主化を求めて結成した大阪損保革新懇はこの秋、結成三年目を迎えますが、一層の活動・活躍が問われています。

次の通り、大阪損保革新懇第三回総会を開催いたします。今回は宗藤泰而弁護士をお招きし、記念講演を開催いたします。会員の皆さんの参加と回りの人たちにも声を掛けていただき、総会の成功をめざしたいと思います。ぜひ、ご出席くださいますようお願いいたします。

二〇〇〇年九月五日

大阪損保革新懇世話人会

日時 2000年10月13日(金) 午後6時  
会場 大阪本町、大阪府商工会館7階大講堂  
記念講演 『二十一世紀、人間らしくどう生きる―市民・損保マンとしての生き方を考える』  
講師 宗藤泰而法律事務所 代表宗藤泰而弁護士(元東京海上)  
協力費 一〇〇〇円

恒例の総会後の交流会にもご出席ください。

―全国革新懇第二〇回世話人総会―

## 「報告と提案」で大阪損保革新懇活動を紹介

全国革新懇第二〇回世話人総会は今年7月28日、東京・学士会館で全都道府県の代表、協賛団体、個人など208名が参加して開催されました。

「報告と提案」の中で成瀬昇全国革新懇代表世話人はこの1年の活動を報告しました。このなかで「暮らしと営業、雇用を守り、日本経済の民主的改革を」の課題に対する全国の様々な取組みを紹介。「日本経済のありかたを考える」項目のなかで、「日本経済が深刻なゆきづまりに陥っているもつとで、大阪損保革新懇は日本火災相談役・経済同友会元副代表品川正治氏を講師に招いて総会記念講演会を開き、損害保険企業の支店長や部長らを含む三百五十人が参加。品川氏は平和憲法にふさわしい経済をめざしたかを考えてほしい、損保業界の変革原動力になってほしいと訴え、共感を広げました」と報告しました。また「シンポジウムの開催」では「ブックレット「損保の未来」刊行シンポジウム」「いま、高校は」「シンポジウムと「出版活動」のなかでも「ブックレット「損保の未来」」の刊行が紹介されています。

全国革新懇第二〇回世話人総会記録・資料集『政治を変える大道、革新懇運動の発展を』は一部500円です。事務局までどうぞ、お申し込みください。

## 滋賀革新懇で野村代表世話人が講演

8月3日、滋賀県大津市の教育会館において開催された「進歩と革新をめざす滋賀懇話会(滋賀革新懇)」の職場革新懇づくりをめざす学習会に当革新懇野村代表世話人は講師として招かれました。野村講師は大阪損保革新懇の結成準備から今日までの活動経験を報告しました。

## 「全国革新懇」が名称変更へ

提唱から20周年を迎えた革新懇運動は全国の広範な人々が参加する大きな組織に発展しています。懇話・懇談にとどまらず、運動体としての活動も広がっています。自民党政治はあらゆる分野で国民との矛盾を深めており、21世紀に向けて新しい政治の流れと広範な国民的協力・共同が問われています。このような立場から全国革新懇の名称変更が提案され、今年12月の地域革新懇全国交流会で新名称が発表される予定です。

改定案として○新しい日本をひらく国民連合○革新・民主の国民連合○日本の改革をすすめる国民連合○民主的な政府をめざす国民連合○平和・民主主義・国民的共同をすすめる全国会議などがあがっています。

## 第六回大阪損保革新懇拡大世話人会のご案内

日時 九月十八日(月)午後6時、於アイクル  
ブックレット「損保の未来」編集委員もご出席  
ください